

報道関係各位

2019年6月26日（水）  
タイムズ24株式会社

## タイムズカーシェアにEV100台導入を決定！ ～世界的なEVシフトに備え、EVカーシェアの運用体制を構築～

タイムズ24株式会社（本社：東京都品川区、社長：西川光一）は、カーシェアリングサービス「タイムズカーシェア」において、電気自動車（以下、「EV」）を2019年8月からの半年間で100台導入することを決定いたしました。

自動車業界では、環境負荷低減を背景に欧州を始め中国や米国などがEVの販売目標やエンジン車の販売規制を設けるなど、世界的にEVシフトの動きが活発化しています。国内においても、2050年に日本の自動車メーカーが販売する全ての車両をEVやハイブリッド車にするといった目標を政府が掲げるなど、EVシフトが今後加速度的に進むことが想定されます。

これら自動車業界の環境負荷低減に向けた動きに合わせ、タイムズカーシェアにおいてもEVによるカーシェアリングの運用体制を構築するべく、この度EV100台の導入を決定いたしました。

当社はこれまでも、カーシェアリングサービスにおいてEVの導入はもちろん、国内外の自動車メーカーおよび自治体と連携した実証実験などを通じてEVカーシェアリングの提供に取り組んでまいりました。今回の取組みでは、これまでに把握した課題の解消、および活用の幅を広げることで、これまで以上にご利用いただきやすいEVカーシェアリングの運用体制が構築できるものと考えております。

具体的には、以下取組みを実施いたします。

取組み事項	効果
電池残量に応じた予約可能時間の変動	貸出時間の最大化
充電カードの活用による充電場所の確保	航続距離に対する不安解消
一部車両へのWi-Fi設置	空間活用としての利便性向上
自治体や鉄道事業会社、スマートシティとの共同施策の連携	タイムズパーキング・EVカーシェアリング・通常のカーシェアリングを複合した新たなソリューションを提供

車両は、埼玉県・東京都・神奈川県を皮切りに、大阪府など全国広範囲へ展開します。8月から10月までに30台、11月から来年1月までに70台を配備いたします。

配備場所は、短時間利用ニーズの多いエリアや、一次交通との組合せ利用（レール&カーシェア）のニーズが高い駅近くを予定しています。

タイムズ24は今後も、タイムズカーシェアのサービスコンセプトである“ミヂカ・オトク・ベンリ”の充実とともに、EVなどの展開により環境負荷低減に取り組んでまいります。

### 【参考】

#### タイムズカーシェア概要（2019年5月末現在）

“ミチカ”“オトク”“ベンリ”をコンセプトに、47都道府県に12,084ステーション・25,253台を展開する国内最大のカーシェアリングサービスです。24時間365日いつでも、15分という短時間から利用できる手軽さが評価され、現在では約121万人の方にご利用いただいています。（税込）

プラン		法人	学生	個人	距離料金
カード発行料		648円	1,550円		なし
月額基本料金		無料		1,030円 (無料利用分1,030円分含む)	
利用料金	ベーシック	206円/15分			
	プレミアム	412円/15分			
	6時間パック	4,020円			
	12時間パック	6,690円			
	24時間パック	8,230円			
	36時間パック	12,000円			
	48時間パック	14,000円			
	60時間パック	20,000円			
	アーリーナイトパック	2,060円 (18:00~24:00)			
	レイトナイトパック	2,060円 (24:00~翌9:00)			
ダブルナイトパック	2,580円 (18:00~翌9:00)			16円/km	

#### ■タイムズカーシェア利用方法

1. 携帯電話やパソコンなどで予約をしてカーシェアリングステーションへ
2. リアガラス等にあるカード読み取り部分に会員カードをかざし、車両のドアロックを解除
3. 助手席の前のグローブボックス内にあるキーボックスから、クルマのキーを取り出す
4. 通常のクルマと同じ操作方法で運転。返却は借りたカーシェアリングステーションへ

